



埋文春秋

今春から、財団法人郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団は、市民の多様なニーズに応える事業展開を図るため、財団法人郡山文化・学び振興公社文化財調査研究センターに生まれ変わります。そこで、今回は事業団のこれまでの活動に焦点を当ててみたいと思います。



国道288号線バイパス
ビッグパレット
区画整理
東部ニュータウン

平成

史跡整備
他市町村での調査
発掘資料
の活用

昭和58年

事業団設立
58年3月15日



事業団の設立

郡山市域には、約1,170ヶ所の遺跡があり、昭和23年から発掘調査が行われてきました。昭和30年代までは主に大学等の研究機関による学術調査が実施されてきましたが、昭和50年代になると国営東部開発事業や、民間の宅地造成などの大規模開発が始まり、開発に伴い消滅する遺跡を記録保存するための発掘調査が急増しました。

これらの調査はそれまでとは比較にならないほどの規模と件数であったため、郡山市によって昭和58年に事業団が設立されました。

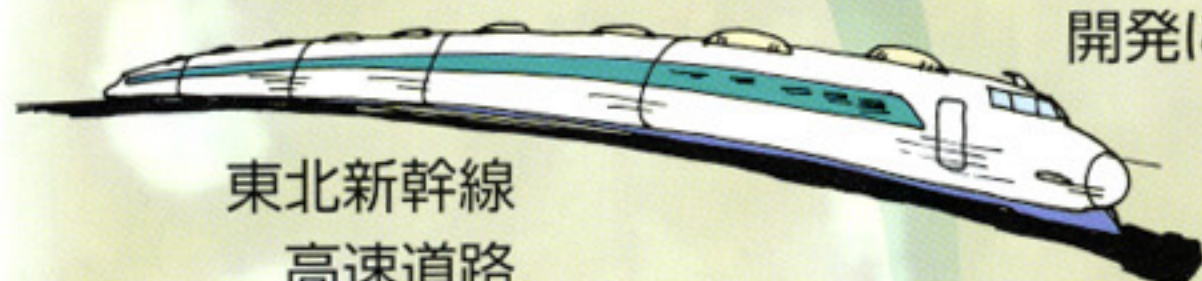
国営東部開発

昭和50年代

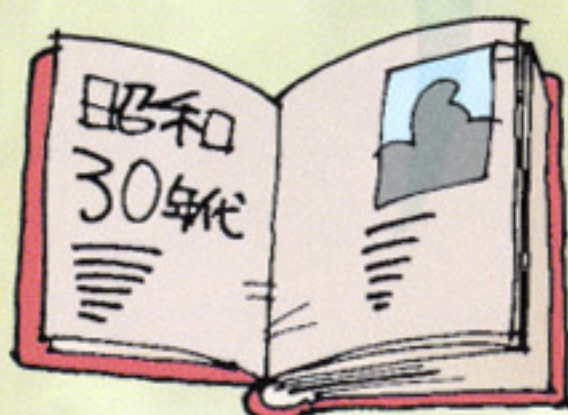
大規模開発が増大し、
発掘調査も
大がかりになる

昭和40年代

開発に伴う発掘調査始まる!



東北新幹線
高速道路



学術調査



事業団による発掘調査

昭和58年以降、161遺跡300地点の発掘調査を行い、郡山市の歴史を彩るさまざまな発見をしました。



安子島城跡



清水台遺跡



町B遺跡



馬場小路・中路遺跡



曲木沢遺跡



妙音寺遺跡



大槻八頭遺跡



清水内遺跡



西前坂遺跡



荒井猫田遺跡



守山城跡



大安場古墳

業務の多様化

近年、事業団では、須賀川市や天栄村など他の自治体から発掘調査を依頼されることが多くなってきました。また、これまでの調査で蓄積された情報を整理したり、調査や研究の成果を地域社会に還元していく仕事も重要な業務です。今後は、文化財調査研究センター

としてこうした活動を継続していくことになりました。これまでに市民の皆様から21年間にわたり事業団に賜りましたご理解とご協力に対しまして心より深く御礼申し上げますと共に、なお一層のご支援をお願いいたします。

発掘調査の成果展

平成7年から、毎年夏季に市民文化センターで発掘調査の成果展を開催してきました。



最新情報の発信

体験学習や現地説明会などで発掘調査の最新情報を発信しています。



市外の調査

発掘調査は市内に限らず市外でも行っています。



須賀川市猿池館跡

クロスポイント Vol.12

■発行・編集 / 財団法人 郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団
〒963-0541 福島県郡山市喜久田町堀之内字畑田23番地
TEL.024-959-3305 FAX.024-959-3321
<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/maibun/index.htm>

■発行日 / 平成17年3月15日

